This Page Is Inserted by IFW Operations and is not a part of the Official Record

territoria de la compositoria de l

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning documents will not correct images, please do not report the images to the Image Problem Mailbox.

PAT-NO:

JP362008965A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 62008965 A

TITLE:

SORTING TRAY

PUBN-DATE:

January 16, 1987

INVENTOR-INFORMATION:

NAME

HOSHI, AKIMITSU IIDA, NORIYOSHI HIROI, MASAKAZU

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME

CANON INC

COUNTRY

N/A

APPL-NO: JP60147823

APPL-DATE: July 5, 1985

INT-CL (IPC): B65H033/08, B41J013/10

US-CL-CURRENT: 270/6

ABSTRACT:

PURPOSE: To sort the sheets reliably by matching the endface of sheet through butting member while matching the lateral direction of sheet through a guide member for limiting the opposite ends of sheet to predetermined position irrespectively of lateral motion of tray.

CONSTITUTION: The sheet S discharged from the discharge roller 21 is copy machine M is limited of lateral direction through right and left guideboards

23b, 23a and mounted onto a tray 22 then collided against a butting board 22a along inclination of tray 22. Upon finish of a series of copies, a plunger 29 will function to lift the guideboards 23a, 23b. Upon motion of said tray 22 by predetermined distance to the right or left, said guideboards 23a, 23b will lower again. Upon discharge of sheets S from copy machine M to the tray 22 under this condition, the sheet S is stacked onto the existing sheet group while shifting by specific distance or being sorted.

COPYRIGHT: (C) 1987, JPO&Japio

⑲ 日本国特許庁(JP)

①特許出願公開

⑫公開特許公報(A)

昭62-8965

Mint Cl.4

識別記号

庁内整理番号

❷公開 昭和62年(1987)1月16日

B 65 H 33/08 B 41 J 13/10 8310-3F 2107-2C

審査請求 未請求 発明の数 1 (全6頁)

❷発明の名称 仕分けトレー装置

②特 顋 昭60-147823

❷出 願 昭60(1985)7月5日

砂発明者 星

明 光

東京都大田区下丸子3丁目30番2号 キャノン株式会社内

砂発 明 者 飯田

憲 喜

東京都大田区下丸子3丁目30番2号 キャノン株式会社内東京都大田区下丸子3丁目30番2号 キャノン株式会社内

の発明者 広井 雅一 の出願人 キャノン株式会社

東京都大田区下丸子3丁目30番2号

四代 理 人 弁理士 近島 一夫

明相自

1. 発明の名称

仕分けトレー拡展

2. 特許請求の範囲

(I) シート送り方向に対して左右方向に住復移動するトレーを有し、該トレーを住復移動する ことにより、該トレー上に排出・載置されるレ ート群を左右位置に仕分けする仕分けトレー装 歴において、

節記トレーをレート送り方向に傾斜して配置すると共に該傾斜下端部にレート場面が当接する突当て部材を配設し、更に前記トレー上方に、レートの両側場を規制し得る1対のガイド部材をトレーに対して相対的に上下方向移動可能に設置して、前記トレーの左右移動にかかわらず 該左右方向に移動しないガイド部材にてレートを整合してなる仕分けトレー装置。

(2) 前記1対のガイド部材を上下方向に移動するように構成した特許請求の範囲第1項記載の仕分けトレー装置。

(3) 削記トレーを上下方向に移動するように構成した特許請求の範囲第1項記載の仕分けトレー装置。

3. 発明の詳細な説明

(イ) 産業上の利用分野

本発明は、複写装置、レーザビームプリンタ等の国像形成装置に用いられる仕分けトレー装置に係り、詳しくはトレーを左右方向に住復移動するとにより、試トレー上に排出・載置されるレート群を左右位置に仕分けする仕分けトレー装置に関する。

付 従来の技術

従来、仕分けトレー装置は超々案出されている。例えば、第6 図に示すように、トレー装置 1 は排出ローラ対 2 …に臨んでレート送り方向に傾倒したトレー3 を有し、放トレー3 の上面には 1 対のガイド板5 , 6 が固定されており、かつトレー3 の傾斜下端部に突当て部 8 a が形成されている。そして、該トレー3 はシート送り方向に対して左右方向(以下幅方向という)に作仮移動できるよ

うになっており、排出ローラは、トレートの傾斜になっており、排出ローラは、トレーの傾斜には、 トレーカ の が の の の の の の の の の の の の の の の の が れ で と 大 に は 数 の と 大 に か か し て 下 の か が 他 の と 大 に か の か に か の か に か の か に か の か に か の か に か の か に か の か に か の か に か の か に か の か に か の か に か の か に か の か に か の か に か の か に か の か に か の か に か の い に か の い に か の い に か の か の か の い に か の い に か の い に か の か の い に も れ て 物 さ れ る 。

17 発明が解決しようとする問題点

とてあで、眩トレー装置」は、突当て部3 a にて、レート S の送り方向の整合が良好に行われるのに比べ、レート S がその幅方向の一方の偶像が規制されているが、他場が規制されていないので、相方向の整合即ち仕分けが十分でない。即ち、排出ローラ対 2 より排出されたレートは、所定高さ客下してトレー 3 (又はトレー 3 上のレート) 上

- 3 -

に設置して、前記トレーの左右移動にかかわらず 該左右方向に移動しないガイド部材にてシートを 整合するように構成したことを特徴とするもので ある。

树 作用

(4) 灾脏例

に戦闘されるが、シートとトレー3(又はトレー 3上の最上レート)との間に空気圏ができ、レートを検方向に移動してしまう。

これを防止するため、第7関に示すように、押 え部材9をピン10にて揺動自在に設け、押出ローラ対2より評出されたレートは押え部材9によりその上方を押えられてトレー3(又はトレー3 上のレート)上に戦闘される。

しかし、蚊トレー装置 1'は、レートがひらひら 落下して仕分けが大幅にくるうことは防止される とはいえ、シートの幅方向両側が規制されていな いので、依然としてその整合作用即ち仕分け作用 が十分でない。

臼 問題を解決するための手段

本発明は、上述問題点を解消することを目的とするものであって、トレーをレート送り方向に似斜して戦闘すると共に、財政例下喚邱にレート場面が当接する突当て部材を記取し、更に致トレー上に、レートの両側端を規制し得る1対のガイド部材をトレーに対して相対的に上下方向移動可能

~ 4 -

以下、図面に沿って、本発明の実施例について 説明する。

本実施例の仕分けトレー装置20は、第1図に 示すように、複写装置 M の辞紙ローラ対 2 1 …に **陶んで配置されているトレー22を有し、畝トレ** .- 2 2 は関示しない制御部からの信号により、幅 方向に移動するように構成されている。そして、 放トレー22はレート送り方向の下液倒を上方に 向けて傾倒すると共に、該トレー22のシート送 り方向上流端には上方に立上がる突当で板22a が設けられている。また、該央当で板.2.2 & 近傍 のトレー22上には左右1対のガイド板23a, 23bが設けられており、トレー22に排出され たレートSの両側端をそれぞれ規制して、シート の幅方向の整合をするようになっている。また、 第2図に辞示するように、これらガイド板23a, 23bはそれぞれパー25,25を介して、複写 装置Mの側板に回転自在に支持されている支持軸 26に固定されており、これらガイド板23点, 2 3 b はトレー 2 2 に対し上下方向揺動自在にか

っ左右方向に移動不能に配置されている。更に、 支持 26にはレバー27が固定されており、故 レバー27の先端にはピンを介してプランシャ 2 9が取付けられている。

本実施例は以上のような構成からなるので、複 写装置 M の排出ローラ 2 1 … から排出されたシー トは、磐方向を左右のガイド板28g,28bに 規制されてトレー22上に載置され、更に設幅方 向を規則された状態でトレー22の組針に沿って そのシート送り方向上流師構面が突当て板22a に突き当たる。そして、一直の彼写が終了すると、 制御郎からの担合により、プランジャ 2 9 が作曲 して、レートSの阿伽嶺を規制していたガイド板 23 a, 23 bが上方に持ち上げられ、シート両 開鳩の規制が解除される。ついで、シートを積載 したトレー82が左又は右方向に所定量移動し、 その後、プランシャ29の作動が解除され、ガイ ド板23m,23bが下降して、その下瞻面が積 載されたシート群上に当接する。この状態で、複 写装置MからシートSがトレー22に排出され、

- 7 -

ついで、第4回及び第5回に基づいて他の実施 例について説明する。

本実施例の仕分けトレー装置 4 0 は、第 4 図に示すように、被写装置 M の排紙ローラ 対 2 1 …に 阻んで配置されているトレー 4 2 を 有 レ、 該 トレー 4 2 は 図示しない 制御部からの 伯号により、 幅 方向に移動すると共に、上下にも移動するように

なお、本実施例では、ガイド板23a, 23bが一体で上下に移動するように構成したが、遊び機構を介して左右ガイド板が個別に下降するように構成してもよい。例えば、第3団に示すように左右ガイド板23a, 23bをそれぞれ、複写装置本体Mの側板に支持されている支持軸30にそれぞれ回転自在に支持されているベルクランク3

-8-

構成されている。そして、放トレー42はシート 送り方向の下流館を上方に向けて傾斜すると共に、 酸トレー4 2 のシート送り方向上渡崎には上方に 立上がる突当で仮42mが飲けられている。また、 **額突当て板42の近傍のトレー42上には左右1** 対のガイド板48m,48bが設けられており、 トレー42に辞出されたシートSの両借櫓をそれ ぞれ規制して、レートの幅方向の整合をするよう になっている。そして、これらガイド板48g。 43bは、それぞれ平行のリンク45を介して、 複写装置Mの側板に回転自在に支持されていると 共に、因示しないストッパで下方への頃転が所定 の位置で止まるように規制されており、これらが イド板434,43bはそれぞれトレー42に対 し上下方向揺動自在にかっ左右方向に移動不能に 配置されている。

本実施例は以上のような構成からなるので、被写装置Mの排出ローラ対21…から排出されたレートは、幅方向を左右のガイド板43a,43b に規制された状態でトレー42の傾倒に沿ってを

のシート送り方向上液倒端面が突当て板42aに 突き当たる。そして、一連の故写が終了すると、 **第5 図に矢印Fにて示すように、レートを積載し** たトレー42が下降し、これに伴いシートの阿何 竭を規制しているガイド板 4 3 a , 4 3 b が所定 量下降して、かつ所定の位置でストッパにその下 陸が規制されて、それらガイド仮43a, 43b がトレー42と分離され、シート両側端の規制が 解除される。ついで、シートを積載したトレーチ 2が左方向に所定量移動し、そして上昇すると、 一方のガイド板436の下端面が積載されたレー ト群上に当接して僅かに上昇し、かつ他方のガイ ド板43mはたれ下がった位置に保持される。こ の状態で、複写装置MからシートSがトレー42 方向に辞出され、放シートSはその両領嶋をガイ ド飯48a, 43bに規制されて、幅方向整合が されると共に、トレー42の傾斜に沿って突当て 仮48mにその上流側端面が突き当てられ、シー ト送り方向の整合がされて、既に複載されたシー ト群の上に所定量ずれて積載される。そして、更

, • . •

- 11-

健協を規制するガイド部材にてレートの幅方向を整合するので、ガイド部材をトレーに対して相対的に上下方向移動可能に設置した極めて簡単な構成でありながら、トレーの左右移動位置にてレートは正確に整合され、確実に仕分けすることができる。

4. 図面の簡単な説明

第1図は本発明の変施例の仕分けトレー装置を示す斜視図、第2図はその傾面図、第3図はガイド部材図動部分の他の実施例を示す斜視図、第4図は他の実施例の仕分けトレー装置を示す傾面図、第6図は従来の仕分けトレー装置の斜視図、そして第7図は従来の他の仕分けトレー装置の平面図である。

S ··· レート 、 2 2 , 4 2 ··· トレー 、
2 2 a , 4 2 a ··· 突当て部材(突当て板) 、
2 3 a , 2 3 b , 4 3 a , 4 3 b ··· ガイド部材
(ガイド板)。

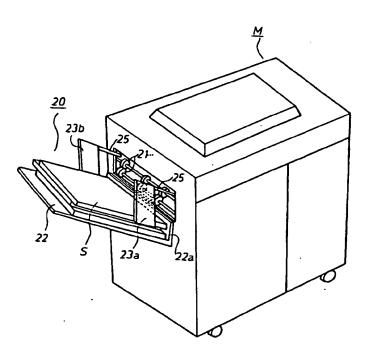
なお、トレー自身が左右に移動する場合に限定されず、トレーに復回可能に支持されている揺動レバーによってシートを左右に移動するようにしてもよい。このような場合等もトレーの移動に含まれるものであって、トレーの移動とはつまりはシートの移動のことである。

(H) 発明の効果

以上説明したように、本発明によれば、突当て 部材にてレートの瞬面を整合すると共に、トレー の左右移動にかかわらず所定位置にてシートの質

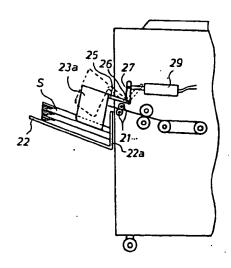
- 12-

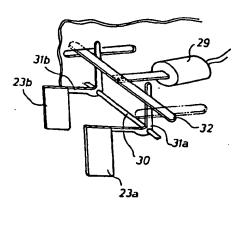
第 1 図



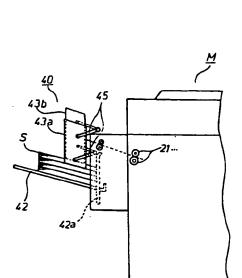
第 2 図

第 3 図





第 5 図



ত্ত

第 4 図

